

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			
キララこども園（保育所等訪問支援）		2025年3月1日			
		利用児童数			
		5名 回収数 5			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5			・これまでの本児の姿から気づいたことや成長した部分を具体的に話してくださるので、毎回良い気づきとなっています。 ・いつも丁寧に文書にまとめてくださります。具体的な支援の方法、対象児童の反応などが書かれており、日々の支援に取り入れております。 ・アドバイス等は具体的で簡単に取り入れやすかったので、すぐに実行できることが多かったです。 ・一定の視点からの観察をもとにわかりやすく伝えられるので取り入れやすい。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	1		・専門的な知識や本児の特性の傾向などを教えていただける機会があることがありがたいです。 ・話しかけ方、ほめ方、距離の取り方など、参考にさせていただいております。 ・保育者側も支援に対して気づかなかった所などアドバイスを頂くことができたので、満足しています。 ・支援員の支援によって集団生活がスムーズになっている。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			・こども園での姿や訪問支援の先生のご経験も踏まえて助言してくださるので分かりやすいです。 ・私達の質問に対していつも丁寧に答えて下さり、共に対象児童の支援の仕方について考えてくださります。 ・1つ1つ丁寧に回答やアドバイスを頂くことができました。 ・いつも丁寧に答えていただいている。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4		1	・場面に応じた支援の方法や声かけを提案して下さり、本児が安定して過ごすことができる過ごすことができる環境を作る上での参考となります。 ・特に、遠足や水泳などの日常と違った場面では対象児童が安心して学習できる環境を作ってくださいました。 ・課題や困りごとに対してその都度アドバイスを頂くことができたので、不安や悩みが少しずつ解消することができました。 ・集団生活ができるようになったが解消されない課題もある。
5	事業所からの支援に満足していますか。	4	1		・幼稚園でやってみて難しかったこと、本児の課題となっているところをこども園で活動に取り入れてくださっているので本児の大きな成長につながっています。 ・対象児童についてのケース会議を開くことで、支援方法などの共通理解を図ることができました。 ・情報を共有したり、行事の際、支援のお手伝いをしていただけたのでとてもよかったです。 ・一定の視点から定点的な支援であることは安心。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
・毎月2～3回の訪問支援があることで短い間隔で本児の現状や成長を伝え合うことができ、幼稚園とこども園でのより良い連携が実現できていると思います。 ・毎回の訪問で対象児童の様子を細かく丁寧に見てくださります。訪問記録では、様子だけでなく、支援の方法まで伝えてくださり、職員の関わり方のヒントになっています。また、対象児童が小さい頃から関わりがあるということで、困難なことと努力次第でできることの区別をして、甘えさせない適切な支援をしてくださります。 ・園児だけでなく、保護者対応の様子もご報告いただけるので、園からのアプローチの参考にさせていただきます、とても有難く感じております。 ・対象児ごとに課題が異なり、支援内容も柔軟に考える必要がある。誰と課題設定するか出発点が曖昧なまま支援がすすんでいると思う。支援は幼稚園と支援員だけで考えるものではなく保護者の思いは反映されているのだろうか。				・対象児、訪問先施設の活動内容や状況に合わせて「直接支援or間接支援」「本児との距離感や支援の方向性」等、相談した上で支援を行う。 ・家庭、児発や放デイ、訪問先施設での様子を共有しながら、対象児のためのより良い支援を考えていきたい。また、対象児・保護者の希望や対象児の特性・経験等を踏まえた支援ができるように相談支援専門員や各事業所の児童発達支援管理責任者、スタッフ、関係機関等と必要に応じて連携していく。 ・訪問先施設の状況に合わせて、相談、報告、カンファの時間を設けてきたが、対象児の状況や訪問先施設の要望、保護者の意向等を定期的に把握し、適切な報告や相談の機会を今後も設けていきたい。また、訪問先施設で必要としている情報（支援方法等）をその都度、提供できるよう訪問支援員も技術向上に努める。	